

財団法人 国際親善協会

平成 1 8 年度事業計画

平成 1 8 年度の事業計画としては、以下の 3 件を予定している。

1) 「第 3 1 回ジャパンウィーク 2006 年スペイン・サラマンカ」主催

期 間：2006 年 11 月 21 日～11 月 26 日

開催地：スペイン・サラマンカ

2) 「ザ・フレンドシップ・フォース」活動支援事業

期 間：通年

対 象：全国各フレンドシップフォースクラブ

3) 「日韓交流おまつり 2006」活動支援事業

期 間：9 月 23 日（土）〔予定〕

開催地：ソウル市鐘路区大学路

1) 第31回ジャパンウィーク 2006年スペイン・サラマンカ 事業計画概要

1. 開催地 : スペイン・サラマンカ
2. 開催期間 : 2006年11月21日(火)～11月26日(日) 6日間
3. 開催規模 : 日本側参加予定者2千人 開催国側参加・見学予定者4万人
4. 主 催 : 財団法人 国際親善協会
5. 開催国側主催 : カステーリャ・イ・レオン州、サラマンカ市
6. 後 援 : 在スペイン日本国大使館、経済産業省、国土交通省、文部科学省、
(予定) 在日スペイン大使館、国際観光振興機構、国際交流基金、財団法人
自治体国際化協会、財団法人地域伝統芸能活用センター、社団法人
日本海外協会、日本貿易振興機構、スペイン政府観光局、ビジット・
ジャパン・キャンペーン実施本部
7. 協力 : サラマンカ大学日本スペイン文化センター、日本サラマンカ大学友
の会
(予定)
8. 事業目的 : 市民レベル、地域レベルでの文化・スポーツをはじめとする多
岐にわたった交流を通じて、日本と開催国間の友好親善、相互
理解を促進し、更には両国の地域社会づくりに貢献すること。
9. 事業内容 : (1) 文化交流事業
: (2) スポーツ交流事業
: (3) 自治体間・都市間交流事業
: (4) 学校間交流事業
: (5) 経済交流事業・その他交流事業

第31回ジャパンウィーク 2006年スペイン・サラマンカ イベントプログラム (案)

20周年を迎えるジャパンウィークでは、民間レベルの国際交流の原点となる
双方向交流をより具現化した下記の様なプログラムの開催を予定しています。

★11月22日(火)《オープニングレセプション》

会場：エルカシノ・デ・サラマンカ

サラマンカ市によるジャパンウィーク参加者のための歓迎セレモニー&レセ
プション。日本とスペイン両国実行委員会代表臨席による歓迎セレモニー、
参加証書授与や懇親会を行ないます。

★11月22日(火)～27日(日)《一般公演》

会場：リセオ歌劇場

日本の民俗芸能・民俗音楽を中心とした和太鼓・尺八・琴・踊りなどの公演
を行ないます。また、着物ショーや、青少年による郷土芸能の発表なども行
ないます。また本年は双方向の交流を目的としてサラマンカ市側からの文化
団体への出演を要請し、日西双方の文化理解と友好親善をより一層図ります。

★11月23日(水)《リボンカッティング》

会場：国際会議展示場

ジャパンウィーク展示会場の幕開けを記念して行われるセレモニー。日本と
スペインの実行委員会の代表による展示開会式が行なわれ、その後、一般来
場者の方々に展示が公開されます。

★11月23日(水)～27日(日)《展示・実演》

会場：国際会議展示場

日本の生活文化・伝統文化を中心に、日本画・版画・手工芸・折紙・書道等
の展示実演を行ないます。引続きビジット・ジャパン・キャンペーンの趣旨
に賛同し、日本の魅力を数多く取り揃えている特性を活かして日本誘致・PR
活動を展開します。そしてサラマンカ市の協力のもと、展示・実演会場が日
本・スペイン両国にとって交流の場となるべく、スペイン側からも郷土物産
の紹介、文化団体にもふるって参加を募り、双方向の交流機会を大幅に拡大
と相互理解の促進を図ります。

★11月24日(木)～27日(日)《茶道・香道実演》

会場：国際会議展示場

茶道・香道の作法等をデモンストレーションにより紹介。

★11月21日(月)～25日(金)《訪問交流》

会場：学校、老人ホーム等

公演、作品作り等、参加団体の特性に応じた訪問交流プログラムが計画し、心と心が触れ合う草の根交流を実現します。

★11月22日(火)～25日(土)《交流プログラム》

会場：サラマンカ大学、サラマンカ音楽院他

開催国・開催都市の特性を生かした幅広い異文化交流の展開を目指すべく、以下の交流プログラムを企画しています。

- (1) サラマンカ大学との交流：学問の街サラマンカを代表するスペイン最古のサラマンカ大学との日本の大学との学術、産学提携、日西弁論大会や文化サークル交流などを通じてジャパンウィーク・サラマンカならではの国際交流を図ります。
- (2) 料理交流：フォンダ・ベル・クルーズ専門学校の協力を得て、様々な両国の食文化交流を展開します。
- (3) 音楽交流：スペインギターや合唱などの音楽を通じた交流をサラマンカ音楽院やサラマンカ市民音楽センターにて市民レベルの交流を図ります。
- (4) ファッション・デザイン交流：サラマンカを中心に活躍するデザイナー、フェリー・カンポ氏らの日本の伝統衣装から現代ファッションにいたるまでのファッション・デザイン交流を企画します。
- (5) 馬術交流：中世より由緒ある歴史を持つスペイン馬術と日本の伝統騎馬術や馬術を楽しむ方々とのスペインならではの交流を図ります。
- (6) 民族舞踊交流：日本とスペインの伝統舞踊を通じた交流を舞踊協会サラマンカ支部や舞踊教室の方々と行います。
- (7) スポーツ交流：サッカー、バレーボールなどのスポーツ親善試合による交流で両国親善を図ります。
- (8) 郷土物産交流：サラマンカおよび近郊で大変有名なイベリコハムやワインと日本各地に伝わり郷土名産品を世界に発信する場と交流の輪を広げる場とします。

★11月25日(金)《市庁舎表敬訪問》

会場：市庁舎

サラマンカ市庁舎を表敬訪問します。市長(又は市の関係者)との記念撮影や、親書ならびに記念品の交換を行ないます。

★11月26日(土)《武道演武会》

会場：

日本武道の各連盟代表団により、日本古来より伝わる武道の演武を行います。熱気と気合いに溢れた、迫力ある演武が繰り広げられます。

★11月27日(日)《20周年記念友好パレード、日本&スペインの祭り》

会場：マヨール広場

従来好評だった「日本の祭り」を、日西両国の団体参加による両国の特性を生かした祭りを展開し、参加者と見学者が一体となった思い出に残るお祭り

を披露します。

★11月27日(日)《クロージング・セレモニー》

会 場：マヨール広場

約一週間にわたるジャパンウィークを締めくくるセレモニーです。日本とスペイン両国実行委員会代表による参加団体・関係者・来場者への感謝と更なる国際親善の発展を願って行ないます。

3) ザ・フレンドシップ・フォース活動支援事業 2006年度事業計画案

1. 事業名 : フレンドシップ・フォース(略称: FF)活動支援事業
2. 事業内容:
 - a. 日本のクラブと本部(アトランタ)との連絡事務補助・翻訳
 - b. 日本のクラブの相互交流支援
 - c. 新クラブの設立支援
 - d. 宣伝等包括的対外活動
3. クラブ総数(日本国内): 24クラブ
会員数 約1,500人
4. 日本のクラブの交換(2006年 予定):
 - a. 受入交換 19(約400人来日予定)

参加国・・・オーストラリア、アメリカ、イギリス、ニュージーランド、ブラジル、ウクライナ、クロアチア、コスタ・リカ、シンガポール、トルコ、ロシア
 - b. 渡航交換 25(約350人渡航予定)

訪問国・・・アメリカ、カナダ、オーストラリア、イギリス、ニュージーランド、タイ、ロシア、タイ、ベトナム、オランダ、ベルギー、ウクライナ、ドイツ、メキシコ、オランダ、ブルガリア
5. 大会(予定)
 - 1) 日本大会
日時: 2006年6月17日~18日
於: 山形クラブ、山形市
 - 2) アジア・パシフィック・フェスティバル(第2回)
日時: 2007年4月4日~8日
於: 日本、愛知クラブ、名古屋市
 - 3) 世界大会
日時: 2006年10月12日~10月15日
於: アイルランド、ダブリン市

日韓交流おまつり 活動支援事業

1. 名称 「日韓交流おまつり 2006」活動支援事業
2. 事業目的 2005年の日韓国交正常化40周年・日韓友情年の「フォロー事業」として日韓両国民の相互理解を継続して促進する機会として開催する事業に対し、当協会のノウハウを活かした支援を行う。
 - a. 日本側事務局支援活動
 - b. 日韓交流おまつり支援活動
3. 内容：
 - 会場 ソウル市鐘路区大学路
 - 参加者数(目標) 日本側：20団体(500名)
韓国側：25団体(1000名)
 - 観客(目標) 5万人
 - 構成 (1)ステージ：大学路・特設ステージ
(2)パレード：大学路4車線利用
(3)自治体PRコーナー：マロニエ公園および大学路・歩道
(4)縁日・屋台：大学路・歩道
4. 対象団体：日韓両国の姉妹都市・各種文化団体・スポーツ団体
5. 開催日程 9月23日(土) (予定)
6. 主催：日韓交流おまつり2006実行委員会(予定)